



【た】たくましく健やかな生徒 【い】いのちを尊ぶ温かな生徒 【しん】真実と夢を追求する生徒

※大信中学校ホームページもあわせてご覧ください。

「8.27 たいしん防災の日」～平時に有事を思う～

本校は、平成10年（1998年）8月27日の「8.27水害」で北校舎が半壊するという大きな被害を受けました。当時の教職員や保護者はたいへんな思いをしてわずか1週間で授業の再開にこぎつけ、そのような中でしたが、生徒も一生懸命頑張って学習や運動に取り組んだそうです。本校の創立50周年記念事業の一環として「8.27水害」のお話を当時の先生方や保護者からお聞きする機会があり、それを機に本校の防災学習の内容を見直しました。昨年度より、8月27日を「8.27たいしん防災の日」に設定し、その日に防災学習を集中して実施することとしました。昨年度は、生徒が地域の方を取材し、「8.27水害」について地域の方から実際にお話を聞くことができました。学習にあたっては、火災や地震、水害などの災害による被害を防ぐために自分たちがどう行動すべきか主体的に考え、生徒会の一員として、地域の一員としてよりよい集団作りに参画し、よりよい人間関係を築こうとする生徒を育てていきたいと考えています。

今年度は本来であれば、白河消防署大信分署の方を講師としてお招きし、煙体験、屋内消火栓取扱、応急担架作成等救護者搬送など体験を通しての防災教室を計画しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大状況を鑑み、避難訓練のみの実施となりました。



自分の想いを自分の言葉で…

8月26日（木）白河東文化センターにおいて「東西しらかわ中学校英語弁論大会」が行われました。本校からは暗唱の部に2名、創作の部に1名の生徒が参加しました。夏休み中に、発音や表現の仕方を一生懸命練習してきました。本番では、堂々とした発表、素晴らしかったです。今までで一番の発表をすることができました。

また、8月27日（金）には、東西しらかわ中学校音楽祭（合唱の部）が白河コミネスで行われました。本校からは27名の生徒が参加し、混声四部の合唱曲を演奏しました。一音一心。全員が心を一つに、想いを歌にのせて美しいハーモニーを響かせました。マスク着用の演奏でしたが、生徒の指揮者を見る澄んだ目がとても印象的でした。



2学期は、大きな行事が続きます。今後も“自分の想いを自分の言葉で”“表現すること、伝えることを大切にさせながら、生徒一人一人の活躍を全職員で支援していきます。

教育相談を実施しました

8月24、25、27日の3日間、全校生を対象に担任と生徒の二者面談を行いました。担任と話をすることで、生徒個人の持つ悩みや不安を解消し、2学期を充実させてほしいと思っています。学校では、部活や勉強、受験、人間関係…、困ったことがあれば一人で悩みを抱え込まずに、いつでも相談できるような雰囲気をつくっていきたく思います。

ご家庭で心配なことがあれば、いつでもご連絡ください。

